

業績目録（平成30年）

教室・部門名 皮膚科学教室

(A-b) 和文著書

- 1) 加藤則人. 同種薬の特徴と使い分け—ステロイド外用薬. 1214、貨幣状湿疹,自家感作性皮膚炎. 1222. 福井次矢、高木 誠、小室一成総編集. 今日の治療指針 2018. 東京：医学書院, 2018.
- 2) 加藤則人. アトピー性皮膚炎、成人の場合. 日本小児臨床アレルギー学会編. 小児アレルギーエデュケーターテキスト 基礎編. 東京：診断と治療社, 66-17, 2018.
- 3) 加藤則人. アトピー性皮膚炎（成人）. 秀、道広、青山裕美、加藤則人編. エキスパートから学ぶ皮膚病診療パワーアップ. 東京：中山書店, 68-72, 2018.
- 4) 益田浩司. **Essence** 皮膚科診療で必須のスキル・アイテム・ツール II. 使いこなす薬剤アイテム 2. 抗ヒスタミン薬. 宮地良樹編著. 皮膚科外来グリーンノート. 東京：中外医学社, 32-35, 2018.
- 5) 浅井 純. 母斑, 血管腫, 脈管形成異常. 福井次矢、高木 誠、小室一成総編集. 今日の治療指針 2018. 東京：医学書院, 1260, 2018.
- 6) 浅野善英、浅井 純、石井貴之、岩田洋平、川上民裕、小寺雅也、藤本 学. 4. 膠原病・血管炎に伴う皮膚潰瘍診療ガイドライン. 公益社団法人日本皮膚科学会創傷・褥瘡・熱傷ガイドライン策定委員会編. 創傷・褥瘡・熱傷ガイドライン 2018. 東京：金原出版, 195-262, 2018.
- 7) 浅井 純. レベル A 3. 肉芽腫性炎症. 日本皮膚科学会編. 実践！皮膚病理道場 2 バーチャルスライドでみる炎症性／非新生物性皮膚疾患. 東京：医学書院, 13-22, 2018.
- 8) 浅井 純. レベル B 3. 肉芽腫性炎症. 日本皮膚科学会編. 実践！皮膚病理道場 2 バーチャルスライドでみる炎症性／非新生物性皮膚疾患. 東京：医学書院, 87-90, 2018.
- 9) 浅井 純. レベル A 3. 肉芽腫性炎症. 日本皮膚科学会編. 実践！皮膚病理道場 2 バーチャルスライドでみる炎症性／非新生物性皮膚疾患. 東京：医学書院, 154-157, 2018.
- 10) 浅井 純. **Practice** 皮膚科診療で必ず遭遇する Common Disease. XIV. しばしば遭遇する悪性腫瘍. 2. 日光角化症. 宮地良樹編著. 皮膚科外来グリーンノート. 東京：中外医学社, 309-311, 2018.

- 11) 浅井 純. 顔面の色素性病変. 秀、道広、青山裕美、加藤則人編. エキスパートから学ぶ皮膚病診療パワーアップ. 東京：中山書店, 3-7, 2018.
- 12) 峠岡理沙. 乳児の顔の紅斑. 秀、道広、青山裕美、加藤則人編. エキスパートから学ぶ皮膚病診療パワーアップ. 東京：中山書店, 9-13, 2018.

(B-a) 英文総説

- 1) Katoh N, Tennstedt D, Abellan van Kan G, Saint Aroman M, Loir A, Bacqueville D, Duprat L, Guiraud B, Bessou-Touya S, Duplan H. Gerontodermatology: the fragility of the epidermis in older adults. *J Eur Acad Dermatol Venereol Suppl*4; 1-20, 2018.

(B-b) 和文総説

- 1) 加藤則人. アトピー性皮膚炎ガイドライン 2016 年版の解説. *Visual Dermatology*17 ; 51-55, 2018.
- 2) 加藤則人. 皮膚アレルギー疾患対策の現状と課題. 特集：急増するアレルギー疾患の現状と今後の対策～アレルギー疾患対策基本法の推進に向けての展望～. *医薬ジャーナル* 54 ; 93-98, 2018.
- 3) 加藤則人. 冬に多い皮膚のトラブル. *中学保健ニュース* 1710 号 ; 8-9, 2018.
- 4) 加藤則人. 冬の皮膚のトラブル対処法. *中学保健ニュース* 1711 号 ; 8-9, 2018.
- 5) 加藤則人. アトピー性皮膚炎. *モダンフィジシャン* 38 ; 1061-1063, 2018.
- 6) 加藤則人. II.期待の新薬デュピルマブとは何か？3.デュピルマブの海外臨床試験成績—発疹のみでなく痒みや QOL まで—. *Progress in Medicine* 38 (5) ; 45-48, 2018.
- 7) 加藤則人. アトピー性皮膚炎の生物学的製剤による治療. *アレルギーの臨床* 38 (9) ; 29-32, 2018.
- 8) 加藤則人. アトピー性皮膚炎の新規薬剤とその位置づけ. *アレルギー・免疫* 25 ; 60-65, 2018.
- 9) 加藤則人. アトピー性皮膚炎に対する新規治療. *アレルギーの臨床* 38 (12) ; 1141-1144, 2018.
- 10) 加藤則人. エキスパートが選ぶトピックス 2017 1.アレルギー性疾患. *アレルギー*67 (9) ; 1243-1247, 2018.
- 11) 加藤則人. プロアクティブ療法. *アレルギー*67 (10) ; 1414-1415, 2018.
- 12) 加藤則人. Q66 アトピーってなんですか. Q67 ヒルドイド®クリームが問題になっていると聞きましたが、どのような問題でしょうか. Q68 皮膚

にはトリクロサンがよくないと聞きました。少し詳しく教えてください。
Q69 アトピー性皮膚炎がひどいのですが、このまま病院に行かずに脱ステロイド療法を続けるか迷っています。周産期医学 48 (増刊号) 赤ちゃんとお母さんのためのアレルギー読本 ; 143-150, 2018.

- 13) 加藤則人. 皮膚疾患に対するステロイドの使い方. 成人病と生活習慣病 48 (11) ; 1240-1245, 2018.
- 14) 益田浩司. 蕁麻疹 治療総論. 日臨皮会誌 35 (3) ; 438-442, 2018.
- 15) 益田浩司. 抗ヒスタミン薬をどう使うか. MB Derma 276 ; 31-37, 2018.
- 16) 益田浩司. **Q169** 赤ちゃんの湿疹がひどく、お肌がツルツルになるまでとステロイド軟膏を処方されました。ツルツルになったので塗るのをやめたら、またぶり返しました。これがリバウンドというのでしょうか。 **Q170** ステロイド軟膏を処方してもらいましたが痒いのは変わらないようで、結局掻き壊してしまいます。何が悪いのでしょうか。 **Q171** 医師に軟膏の塗る量を少しずつ減らしてくださいと言われてましたが、具体的には教えてくれませんでした。どのように減らせばよいですか。 **Q172** ステロイド軟膏の上からさらに保湿剤を塗りなさいと言われてますが、面倒なのでしなくてもよいですか。 周産期医学 48 (増刊号) 赤ちゃんとお母さんのためのアレルギー読本 ; 332-339, 2018.
- 17) 浅井 純. 皮膚科医が行うべき膠原病・血管炎による皮膚潰瘍のケアについて学ぼう. 日皮会誌 128 (9) ; 1931-1938, 2018.
- 18) 中村晃一郎、岩田洋平、浅井 純、川上民裕、常深祐一郎、金子史男. ベーチェット病の皮膚粘膜病変診療ガイドライン. 日皮会誌 128 (10) ; 2087-2101, 2018.
- 19) 峠岡理沙. 手湿疹の予防と治療. MB Derma 265 ; 69-73, 2018.
- 20) 峠岡理沙、加藤則人. 特集 全身から考えるアレルギー性結膜疾患 IV. 皮膚科との連携 1.アトピー性眼瞼炎の治療と対策. アレルギー・免疫 25 (7) ; 58-63, 2018.
- 21) 峠岡理沙. アトピー性皮膚炎—眼瞼炎の診察と治療のポイント—. Clinical Derma20 (2) ; 3-6, 2018.
- 22) 峠岡理沙. 特集 妊娠と皮膚 アトピー性皮膚炎. Visual Dermatology17 (10) ; 946-947, 2018.
- 23) 小森敏史、浅井 純. FDG-PET で悪性黒色腫の骨転移と鑑別を要した再生不良性貧血の1例. MB Derma 274 ; 25-30, 2018.
- 24) 金久史尚、浅井 純. 特集 ドレッシング材の選び方と使い方 2018 親水性ファイバー. Visual Dermatology17 (7) 637-639, 2018.

(C-a) 英文原著

- 1) Tamagawa-Mineoka R, Yasuoka N, Ueta M, Katoh N. Influence of topical steroids on intraocular pressure in patients with atopic dermatitis. *Allergol Int* 67(3); 388-391, 2018. (IF=3.965)
- 2) Tamagawa-Mineoka R, Masuda K, Yagami A, Nakamura N, Sato N, Matsunaga K, Katoh N. Food-induced anaphylaxis in two patients who were using soap containing foodstuffs. *Allergol Int* 67(3); 427-429, 2018. (IF=3.965)
- 3) Nakamura N, Tamagawa-Mineoka R, Masuda K, Katoh N. Immediate-type allergic reactions to local anesthetics. *Allergol Int* 67; 160-161, 2018. (IF=3.965)
- 4) Arita T, Nomiyama T, Asai J, Katoh N. Successful treatment of refractory alopecia universalis by persuading a patient not to sleep with her dog. *Allergol Int* 67(1); 156-157, 2018. (IF=3.965)
- 5) Kataoka Y, Konishi E, Nishimoto H, Ogari K, Kanehisa F, Komori S, Takenaka H, Katoh N, Asai J. Lipidized and aneurysmal fibrous histiocytoma with epithelial cysts on the left calf. *J Dermatol*, 45(2); 232-233, 2018. (IF=3.377)
- 6) ○ Ueta M, Hamuro J, Nishigaki H, Nakamura N, Shinomiya K, Mizushima K, Hitomi Y, Tamagawa-Mineoka R, Yokoi N, Naito Y, Tokunaga K, Katoh N, Sotozono C, Kinoshita S. Mucocutaneous Inflammation in the Ikaro Family Zinc Finger 1 (IKZF1)-keratin5 specific transgenic mice. *Allergy* 73(2); 395-404, 2018. (IF=6.771)
- 7) Krishnan H, Rayes J, Miyashita T, Ishii G, Retzbach EP, Sheehan SA, Takemoto A, Chang YW, Yoneda K, Asai J, Jensen L, Chalise L, Natsume A, Goldberg GS. Podoplanin-an emerging cancer biomarker and therapeutic target. *Cancer Sci* 109(5); 1292-1299, 2018. (IF=4.751)
- 8) Fujisawa Y, Funakoshi T, Nakamura Y, Ishii M, Asai J, Shimauchi T, Fujii K, Fujimoto M, Katoh N, Ihn H. Nation-wide survey of advanced non-melanoma skin cancers treated at dermatology departments in Japan. *J Dermatol Sci* 92(3); 230-236, 2018. (IF=3.986)
- 9) ○ Minami Y, Ohashi M, Hotta E, Hisatomi M, Okada N, Konishi E, Teramukai S, Inokawa H, Yagita K. Chronic inflammation in mice exposed to the long-term un-entrainable light-dark cycles. *Sleep Biol Rhythms* 16(1); 63-68, 2018. (IF=0.752)

(C-b) 和文原著

- 1) 加藤則人、大矢幸弘、池田政憲、海老原全、片山一朗、佐伯秀久、下条直樹、田中暁生、中原剛士、長尾みづほ、秀道広、藤田雄治、藤澤隆夫、二村昌樹、益田浩司、室田浩之、山本貴和子. アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018. アレルギー67 (10) ; 1297-1367, 2018.
- 2) 大狩慶治、張財源、永田昭博、加藤則人. 疣状局面を呈した尋常性乾癬の1例. 臨皮 72 (8) ; 609-614, 2018.
- 3) 沢田広子、小森敏史、浅井純、竹中秀也、加藤則人. うっ滞性皮膚炎のある下腿に生じた壊死性筋膜炎の1例. 日皮外誌 22 (1) ; 30-31, 2018.
- 4) 中江真、峠岡理沙、高山峻、岡山哲也、内藤裕二、伊藤義人、加藤則人. 脱毛症を契機に診断した Cronkhite-Canada 症候群の1例. 臨皮 72 (3) ; 225-231, 2018. (消化器内科学との共同)
- 5) 中江真、若林祐輔、沢田広子、田浦麻衣子、峠岡理沙、加藤則人. オセルタミビルリン酸塩による中毒性表皮壊死症の1例. 皮膚臨床 60 (9) ; 1389-1393, 2018.
- 6) 中西麻理、中川弘己、村田真理子、貫野賢、永田誠. ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群—広範囲にびらんを呈した新生児例—. 皮膚病診療 40 (12) ; 1203-1206, 2018.
- 7) 高山かおる、片山一朗、室田浩之、佐藤貴浩、戸倉新樹、椛島健治、塩原哲夫、加藤則人、矢上晶子、足立厚子、横関博雄. 手湿疹診療ガイドライン. 日皮会誌 128 (3) ; 367-386, 2018.

(D) 学会発表

I) 特別講演、教育講演等

- 1) Katoh N. Novel therapeutic approaches to atopic dermatitis targeting type 2 cytokines. 13th Meeting of the German-Japanese Society of Dermatology. 2018 Jun 15; Munich, Germany.
- 2) Katoh N. Recent Progress in atopic dermatitis. The 5th Eastern Asia Dermatology Congress. 2018 Jun 22; Kunming, China.
- 3) Katoh N. Topical treatment of atopic dermatitis. Peking University AD forum. 2018 Aug 24, Beijing, China.
- 4) Katoh N. Current systemic treatment approaches in atopic dermatitis. Advent II. 2018 Nov 30, Barcelona, Spain.
- 5) 峠岡理沙. 化粧品と経皮感作型アレルギー. 第117回日本皮膚科学会総会. 2018年5月31日-6月3日; 広島.
- 6) 和田誠. 乾癬性関節炎の臨床: 小児と成人. 第117回日本皮膚科学会総

会. 2018年5月31日-6月3日; 広島.

- 7) 吉崎 歩、浅井 純、石井貴之、岩田洋平、内山明彦、岡村 賢、小川陽一、川上民裕、岸部麻理、小池雄太、小寺雅也、壽 順久、藤本徳毅、宮城拓也、山口由衣、浅野善英. ガイドラインに基づいた膠原病・血管炎に伴う皮膚潰瘍の診療. 第117回日本皮膚科学会総会. 2018年5月31日-6月3日; 広島.

II) シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション等

- 1) Katoh N. Similarities and differences between European, American, and Japanese guidelines for the management of atopic dermatitis. ADvent Forum. 2018 Apr 28; Berlin, Germany.
- 2) Katoh N. Fragility of epidermis: from baby to centenarian. International Forum for Dermatology. 2018 Jun 29; Barcelona, Spain.
- 3) 山中恵一、岡藤郁夫、井川 健、平場一美、加藤則人、下条直樹. 小児アトピー性皮膚炎に対する薬物療法の皮膚科医・小児科医の異同についての調査. 第67回日本アレルギー学会学術大会. 2018年6月22-24日; 千葉.
- 4) 浅井 純. 京都府立医大における皮膚外科研修. 第33回日本皮膚外科学会・学術集会. 2018年9月1-2日; 大阪.
- 5) 加藤則人. アトピー性眼瞼皮膚炎. 第1回日本眼科アレルギー学会学術集会. 2018年9月9日; 東京.
- 6) 浅井 純. 血管炎診療に役立つ基礎知識と臨床への応用. 第82回日本皮膚科学会東部支部学術大会. 2018年10月6-7日; 旭川.
- 7) 金子 栄、澄川靖之、中原剛士、益田浩司、福永 淳. アレルギー皮膚疾患治療満足度実態調査の経過報告. 第48回日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会. 2018年11月16-18日; 奈良.

III) 国際学会における一般発表

- 1) Tamagawa-Mineoka R. Stevens-Johnson syndrome and toxic epidermal necrolysis cases treated at our hospital over the past 10 years. The 3rd international Stevens-Johnson syndrome symposium. 2018 Feb 3-4; Kyoto, Japan.
- 2) Masuda K, Hattori J, Tamagawa-Mineoka R, Katoh N. Inducible urticaria in children: Its clinical and laboratory features. The 5th Eastern Asia Dermatology Congress. 2018 Jun 20-23; Kunming, China.

- 3) Kanehisa F. A case of generalized pustular psoriasis with incremental administration of infliximab and granulocytapheresis in response to weak effect of secukinumab. The 5th Eastern Asia Dermatology Congress. 2018 Jun 20-23; Kunming, China.
- 4) Masuda K, Kanehisa F, Katoh N. Combination therapy of apremilast and biological product in a patient with psoriasis. The 5th World Psoriasis & Psoriatic Arthritis Conference 2018. 2018 Jun 27-30; Stockholm, Sweden.

(E) 研究助成

総額 759 万円

公的助成

代表 (総額)・小計 509 万円

- 1 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) 平成 30～令和 2 年度
Siglecs 由来シグナルによるアレルギー性皮膚疾患の治療法の開発 助成金額 120 万円
- 2 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) 平成 28～30 年度
腫瘍特異的リンパ球をドラッグキャリアに用いた皮膚悪性腫瘍に対する新規治療法の開発 助成金額 130 万円
- 3 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) 平成 30～令和 2 年度
アレルギー性皮膚疾患における転写因子 IRF3 を介する自然免疫シグナルの役割の解明 助成金額 120 万円
- 4 厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業 平成 30 年度
アレルギー疾患の患者および養育者の就労・就学支援を推進するための研究 助成金額 139 万円

財団等からの助成

代表 (総額)・小計 250 万円

- 1 公益財団法人マルホ・高木皮膚科学振興財団 平成 29～30 年度
アトピー性皮膚炎における Toll 様受容体 3 が果たす役割の解明とそれに基づく新規治療法の開発 250 万円